

企画展

# 大内松華

多年、筆硯を耕す

令和8年

3月14日(土) - 5月31日(日)

登米市歴史博物館(入館無料)

博物館HP



明治時代に登米地方を中心に活躍した日本画家大内松華(1835-1909)は、西郡邑主大内家に生まれ、名を尚之助、主水、省吾と改めました。雅号は「松華」のほか、竹溪、三谷と号しました。今回の展示では、令和7年3月に閉校した錦織小学校(登米市東和町)に飾られていた山水図をはじめとして、現代に伝わる作品を紹介します。



山水図 明治20年(1887) 錦織地域振興会蔵(旧錦織小学校資料)



桜閣山水図 明治39年(1906) 不老仙館収蔵



山水図  
明治17年(1884)カ  
不老仙館収蔵



山水図  
明治17年(1884)  
不老仙館収蔵



山水冬景図 明治22年(1889) 大崎市松山ふるさと歴史館蔵(旧角田家座敷蔵襖絵)

表: 山水冬景図(部分) 裏(透かし): 松樹図 大崎市松山ふるさと歴史館蔵(旧角田家座敷蔵襖絵)

## 展示解説

【令和8年】3月15日(日)・29日(日)

4月12日(日)・26日(日)・29日(水・祝)

5月5日(火・祝)・5月24日(日)

参加費無料

【会場】歴史博物館企画展示室 【時間】午後1時30分～午後2時

ACCESS  
アクセスマップ

